

地域包括ケアの地区展開

令和6年度

奥沢

地区アセスメント

人口	面積 (k m ²)	人口 (人)	人口 密度 (人/ k m ²)	高齢者 人口 (人)	高齢化 率(%)	年少人 口(人)	年少人 口率 (%)	世帯数 (世帯)	平均世 帯人数 (人)	高齢者がいる世帯数				高齢者がいる		介護保険		障害者手帳保持 者		障害サービス受 給者	
										高齢単 身者世 帯数	高齢者 のみ世 帯数	その他 高齢者 がいる 世帯	世帯率 (%)	内高齢 单身・ 高のみ 世帯率	認定者 数(人)	認定率 (%)	身体障 害者手 帳	愛の手 帳	自立支 援給付	障害児 通所給 付	
	1.206	21,954	18,204	5,105	23.25%	2,407	10.96%	11,477	1.91	3,699	1,609	1,032	1,058	32.23%	23.01%	1,115	21.84%	395	85	104	61
	傾向 高齢化率が区内28地区中2番目。																				
地域活動	町会・自治会数	会員世帯数	サロン等登録団体数					社協・新たな居場所登録団体数	社協・民間施設の活動場所発掘件数	社協・地区サポータ登録者数	生活支援体制整備事業協議体開催回数	資源開発・生活支援サービス件数	生活支援サービス件数	主な活動団体とその取組内容							
			サロン	子育てサロン	ミニデイ									住民主体型地域デイサービス（3か所）：奥沢・東玉川ダンディーエクササイズ、エンジョイライフSOBA・麺（R6/4/1新設）、シェア奥沢デイサロン（休止中）							
	2	7,200	30	26	4	0		5	19	64	15	3	3								
生活支援	地域密着型サービス								ショートステイ	特別養護老人ホーム	介護老人保健施設	都市型軽費老人ホーム	サービス付き高齢者向け住宅、有料老人ホーム		障害者・児 通所系・共同生活介護等						
	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	夜間対応型訪問介護	認知症対応型通所介護	小規模多機能型居宅介護	看護小規模多機能型居宅介護	認知症高齢者グループホーム	地域密着型特別養護老人ホーム						うち、特定施設入居者生活介護	アイリスホーム奥沢 介護保険事業所： 通所型デイサービス 7か所 居宅介護支援事業所 2か所 訪問介護事業所 4か所							
	0	0	0	2	0	1	0	0	0	0	0	0	2	1							
	障害相談支援機関・相談支援事業所																				
	特定非営利活動法人 まひろ 、相談支援ルフト																				
医療	医療機関、訪問看護等 管内におくさわ脳卒中リハビリテーション病院、奥沢病院の2箇所の総合病院のほか、隣接区の東急病院（大岡山）、昭和大学病院（旗の台）、国立病院機構 東京医療センター（目黒区）に通院している方も多い。 診療所・クリニック：奥沢14か所、東玉川2箇所、歯科診療所：奥沢11箇所、東玉川4箇所、訪問看護：奥沢2箇所。																				

子ども・教育	児童館	奥沢子育て児童ひろば
	その他、児童施設	新ＢＯＰ（奥沢小、東玉川小）
	おでかけひろば	おでかけひろばおりーぶ
	地区内に所在する幼稚園・小学校または関係のある幼稚園・小学校	調布幼稚園、銀の鈴幼稚園、奥沢幼稚園、奥沢小学校、東玉川小学校
	地区内に所在する中学校または関係のある中学校	奥沢中学校、田園調布学園中等部
	地区内に所在する高校・大学等または関係のある高校・大学等	田園調布学園高等部
	保育施設	奥沢保育園、南奥沢保育園、マミーズエンジェル保育園、グリーンヒル奥沢保育園、東玉川善隣保育園、グリーンホーム東玉川保育園、奥沢エキチカ保育園
	子どもに関するその他の事項	
その他支援	その他の支援機関など（例：就労支援など）	
	障害者就業・生活支援センター アイ-キャリア フリースペース エリアワン	
公共施設	図書館	奥沢図書館仮事務所
	地区会館、区民集会所など	奥沢区民センター、奥沢東地区会館、東玉川地区会館

住 まい ・ 環 境 ・ 防 災		
	主な公園・緑道・広場	奥沢公園、奥沢2丁目公園、東玉川公園、東玉川第2公園
	土地利用、地理的特徴（住宅の特徴を含む）	
	奥沢駅周辺は一部高層ビルが建っているが、そのほか地区の大部分は一戸建住宅が割合を占める。	
	交通の便に関する事項（鉄道・道路）	
	・鉄道は、東急目黒線奥沢駅がある。最寄り駅では、東急東横線大井町線自由が丘駅、緑が丘駅、東急池上線石川台駅・雪が谷大塚駅、東急東横線・目黒線田園調布駅が利用でき、どの駅も徒歩15分以内と利便性が高い。 ・道路は、環八通り、自由通り、補助126号線、奥沢大蛇通りがあるが、細い街路も多い。 ・バスは「渋33渋谷～多摩川」の路線バスが走っているが、年々運行本数が減少している。	
産業に関する事項（買物・商店街などを含む）		
地区内に商店会が7団体あるが、各商店会とも経年で規模が縮小しており、特に一部の高齢者にとっては、近隣での買い物が難しくなっている。月に1回開催されている、ひがたまカフェにて魚屋、パン屋、移動販売の出張販売が継続して行われている。		
防災 → 各地区の地区防災計画を参照		

地区課題解決の取り組み	地区ビジョン 子どもからお年寄りまで みんながいきいきと安全で安心して暮らせる 絆に結ばれた支え合いのまちをめざして
	課題、取り組みの方向性 1. 【課題】 コミュニティ活動の拠点である奥沢区民センターが耐震不足により、令和5年度より仮施設に移転して運営しているが、利用できる面積が旧施設に比べて狭く、利用者が活動に苦慮している。 【取り組みの方向性】 3年後に現在よりも使用面積が広い仮施設に移転する予定で準備を進めている。 2. 【課題】 地区の南北を通る路線バスの本数が減り、住民が移動に不便を来たしている。 また、奥沢地区内には、食料品等の販売店まで距離のあるエリアがあり、買い物に苦慮している住民がいる。 【取り組みの方向性】 地区の2町会で複数のタクシー会社の連絡先一覧を作成し、広報版への掲示や地区住民への配布を行っている。 3. 【課題】 子育て、子どもの施設や外遊びができる場、また、集い憩える場所が少ない。 【取り組みの方向性】 奥沢中学校の敷地内に区立児童館の建設計画が立てられ、令和9年度にしゅん工、供用開始を予定している。
	参加と協働の地域づくりの取り組み内容 【ダンディエクササイズ】 ・地域の有志が集まり、あんしんすこやかセンターの支援のもと、高齢男性を対象に体操やゲーム、食事会など様々な催しを企画・実施し、参加者のフレイル予防や、交流促進に取り組んでいる。 【ひがたまカフェDEお買い物】 ・町会や民生委員、行政機関等で組織された買物支援協議体を立ち上げて検討を進め、認知症予防などを目的に町会会館で開催している「ひがたまカフェ」で食料品等を出張販売してもらう事業を開始した。現在は魚屋、パン屋の出張販売が継続されている。 【食で応援プロジェクト】 ・令和2年度から奥沢地区社協、町会等が取り組みをはじめ、地区住民から寄付された食料品等を、必要な地区の方々に配付している。 【なかよし子どもスペース・奥沢こどもコミコミひろば】 ・奥沢地区社会福祉協議会、奥沢区民センター運営協議会が小学生が放課後に過ごせる場所を東玉川地区会館、奥沢区民センター内に設け、児童館の職員が現地に出張して工作やボッチャなどの遊びを提供している。